

新型コロナウイルス感染症対策にかかる教育環境の充実について

1 背景

(1) 児童生徒・保護者の状況

3月2日からの学校の臨時休業の継続に伴い、家庭での子どもの学力保障など、子育てに対する負担・不安感が増加している。

(2) 家計への影響

外出自粛要請や休業要請などにより、収入が急激に落ち込むなど家計が急変するおそれがある。

2 教育環境の充実に向けた対応方策

(1) 感染予防・まん延防止の強化

○ マスクの配布

- ・ 児童生徒に対し、布製マスク（2枚）を、登校日（5月7日または8日）等に配布【新規】

(2) 市民生活の維持

○ 学校の臨時休業への対応

- ・ 小学校休業期間中の子どもの家等の午前中からの開設
- ・ 給食費の返還

○ 子どもの学力保障

- ・ オンラインによる学びなどの機会を確保するICTの活用【新規】別紙1～3
- ・ 夏季休業期間短縮等による授業日数確保（今後、詳細を決定）

○ 家計が急変した世帯に対する支援

- ・ 就学援助費支給及び奨学資金貸付・返還猶予の所得要件について、急激な所得の減少を考慮するなどの弾力的な運用【奨学資金貸付の弾力的運用は新規】

3 スケジュール

- | | |
|--------|---|
| 3月～ | 小学校休業期間中の子どもの家等の午前中からの開設
給食費の返還
就学援助及び奨学資金返還猶予の所得要件の弾力的運用 |
| 4月下旬～ | 奨学資金貸付の所得要件の弾力的運用 |
| 5月～ | 児童生徒への布製マスク（2枚）の配布
オンラインによる学びなどの機会を確保するICTの活用 |
| 学校再開後～ | 夏季休業期間短縮等による授業日数確保 |

オンラインによる学びなどの機会を確保するICTの活用について

1 取組内容

(1) 双方向でやりとりできるツールの確保

現在、学校が児童生徒や保護者とつながる手段は、ほぼ一方向（※）となっているため、健康状態の確認や安否確認、毎日の課題提示や学習の進捗確認による学習機会を確保する必要があることから、双方向でやりとりできる連絡体制を整備する。

※ 一斉メール配信システム、学校ホームページによる周知、学校の代表Eメールアドレス
⇒双方向の連絡ツール：「まなびポケット」の活用（詳細は別紙2）

通信事業者が提供する教育プラットフォームで、各社デジタル教材の活用や、メッセージの送受信、ファイルの共有、学校ごと・クラスごとの掲示板など、様々なサービスを活用（無料）。

(2) 学習機会の確保

感染症の感染拡大防止のため登校や外出が制限されているなか、課題プリントの配布や家庭での確認により対応しているが、子どもたちの学びの機会を確保する必要があることから、家庭においても子どもだけで意欲的・主体的に学習に取り組める環境を早急に整備する。

⇒オンラインで行う学習サービス：eboard^{イーボード}の活用（詳細は別紙3）

民間団体が作成した動画とデジタル問題集で、1人1人のつまづきをサポートするICT自学教材（約2,500本の映像授業、7,000問のデジタル問題、動画と連動した教材）により、家庭での学習内容を強化（無料）。

※ いずれの取組も、小中学校から配布されるアカウントを入力し、インターネットにアクセスすることで利用可（スマートフォンでも利用可能）

2 各家庭への対応

(1) デジタル教材を活用できる端末やインターネット環境が整っている家庭は、5月に配布予定の操作マニュアル等に基づき、利用を開始する。

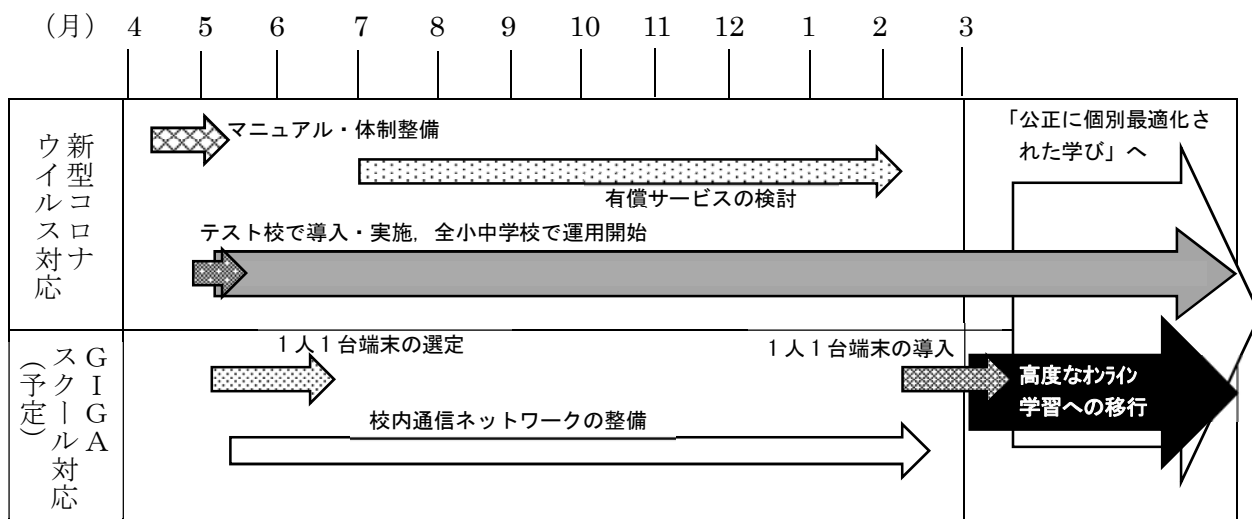
※ 操作・設定方法がわからない家庭に対しては、教員や事業者によるサポートにより、円滑な導入を図る。

(2) 端末等を確保できない家庭に対しては、時間差登校等で学校のパソコン室を開放して利用を促したり、登校が困難な場合は、課題プリントの手渡しなどの代替手段によりサービスを提供する。

(3) 今回導入を予定しているサービスは非常に簡易なものであり、「GIGAスクール構想（1人1台端末、大容量ネットワーク環境の整備）」の実現に向け、より高度なオンライン学習への移行を視野に、効果的な活用方策を検討する。

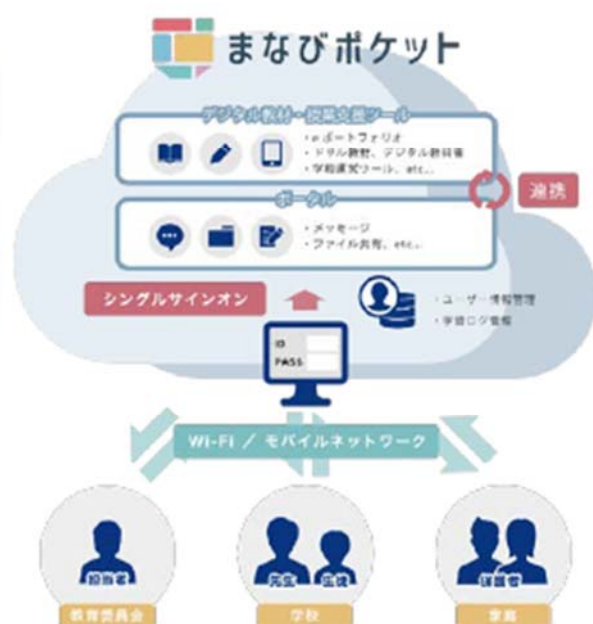
3 今後のスケジュール

- 4月下旬～ 運用ルール及び教員向けマニュアルの作成
 児童生徒や保護者向けの操作方法マニュアルの作成
 家庭学習支援の活用方法の研究
- 5月～ テスト校で導入・実施, 全小中学校で運用開始



■まなびポケットとは？

提供：NTTコミュニケーションズ株式会社

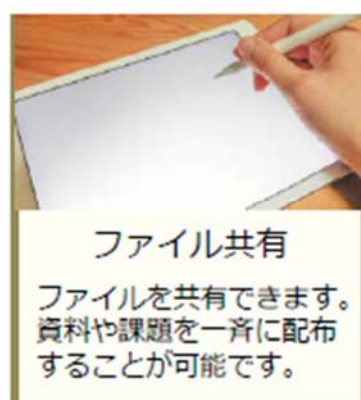
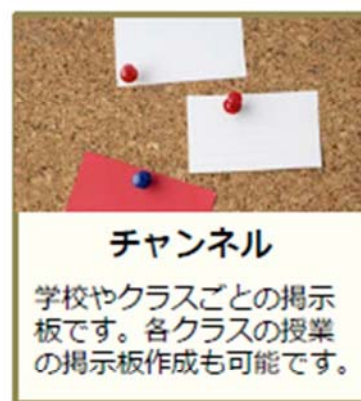
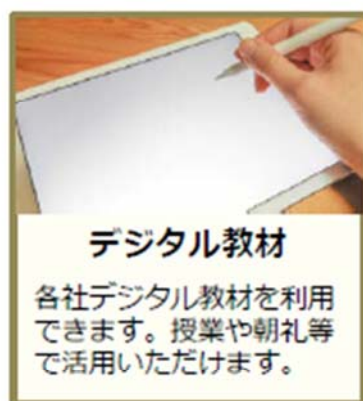


まなびポケットは、教育プラットフォームです。まなびポケット上にある各社デジタル教材や様々な機能を利用することができます。

まなびポケットのアカウント1つあれば、各デジタル教材ごとに個別のアカウントを作成する必要なく、教材を利用することが可能です。

■まなびポケットで出来ること

まなびポケットを活用すると5つのことが実現できます。



まなびポケットの主な特徴①

直感的でシンプルなポータル機能を用意。左側メニューから各機能が利用でき、学年問わず利用可能な簡単な画面構成です。

ポイント ポータル機能
(校内SNS (メッセージ、保護者連絡、アンケート、クイズ)、
ファイル共有、活用ログ、生徒ログイン状況可視化機能をメニュー化)
まなびポケット

ポイント 授業支援、個別学習、デジタル教科書、学級経営状態把握など、
多種多様なアプリケーションに一元的にアクセスが可能

直感的でシンプルなユーザーインターフェースのポータル機能

活用率を向上させるうえで、先生や児童生徒が使いやすいシステムであることは絶対条件です。まなびポケットでは、直感的でシンプルなユーザーインターフェースのポータルを用意しており、迷わず簡易に使える環境を提供します。

クラス単位で可能なファイル共有機能

ポイント 学年・教科で絞り込む
学年・教科で絞り込む

ポイント 学年・教科の絞り込み機能や
ファイル名検索が可能

ポイント 非表示化
非表示化の範囲

ファイルの非表示化で
見せる人を限定

児童生徒のログイン状況把握機能

ポイント ログイン状態
生徒のログイン
状態をランプで把握

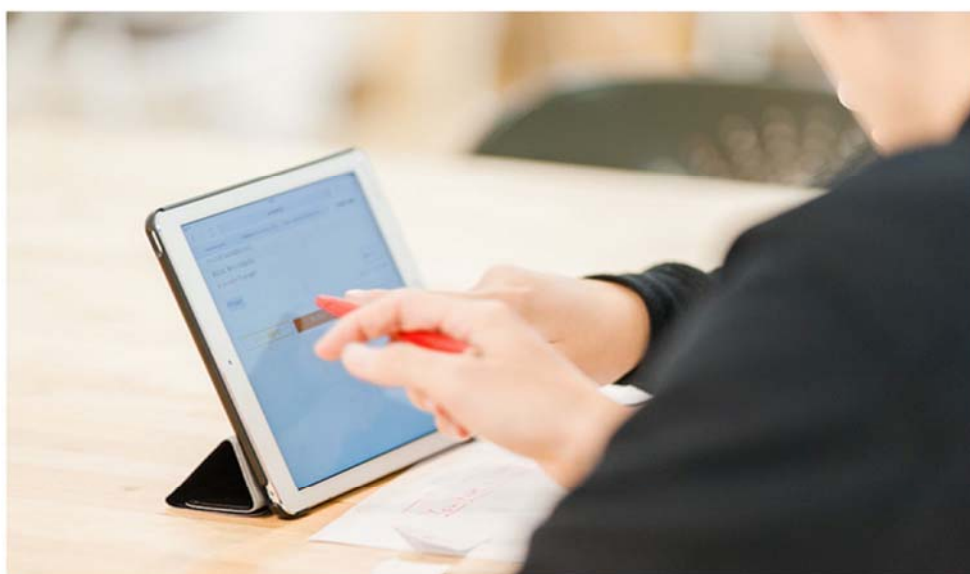
ポイント 未ログイン者は
最終アクセス日時表示

eboardで学んでみよう

オンライン学習教材eboard（イーボード）は、小中学校の内容を中心に、パソコン（デスクトップ）、タブレット、スマートフォンなどで学習ができる学習教材です。

1. インターネット環境があれば、どこでも使える。

eboardはインターネット環境があれば、パソコン、タブレット、スマートフォンなど、いろいろな端末のブラウザ（Safari, Google Chrome, Edge, Internet Explorerなど）から使うことができます。



2. わからないところを、映像授業（解説動画）でていねいに。

eboardには、全部で2,500本の映像授業（動画）があります。動画は短めの5分～10分。苦手な教科や、授業でわからなかったところを、動画を見て確認・理解できます。

＜ 中学数学にもどる

正負の数

■ テキスト

- 1 正の数と負の数
- 2 符号を使って表す
- 3 符号の意味を考える
- 4 数直線と正負の数
- 5 絶対値と数の大小

チェックテスト

■ 正の数と負の数

整数： 0, 1, 2, 3, 4

小数： 0.1, 2.2, 10.8

分数： $\frac{1}{2}$, $\frac{1}{4}$, $\frac{2}{8}$, $\frac{3}{10}$

$-2, -8$] 負の数

$-\frac{1}{2}, -\frac{1}{4}, -\frac{2}{8}, -\frac{3}{10}$

04:02

再生のやり直し 見ました! 次へ

3. デジタル問題集で、しっかり定着。

動画で理解したら、デジタル問題を解いて、しっかり定着。デジタル問題を解いてわからないところは、動画を見て疑問を解決。動画とデジタル問題を組み合わせて、学習を進めることができます。

A) 映像を見てから問題で演習

B) 問題を解いて、わからないところを映像で確認

メンデルの実験の子から孫
子の代への形質の伝わり方
親丸 親しわ
減数分裂
すべて丸 すべて丸
優性の形質
劣性の形質

かっこに当てはまる値を答えよう。

親A 親B
子A1 子A2 子A3 子A4
子B1 子B2 子B3 子B4

種子の形質が、丸 (Aa) としわ (aa) のエンドウを交配した場合、子の世代では、丸い種子を作る個体と、しわのある種子を作る個体の割合は、 : になります。

スタート (動画) 答え合わせ 終了へ

eboard (いーぼーど)

eboardは、動画とデジタル問題集で、1人1人のつまづきをサポートする **ICT自学教材**です。
約2,000本の映像授業、5,000問の問題、動画と連動したプリント教材がパソコンやタブレット、スマートフォンからも利用可能です。



つまづきを解消しながら学習できる。

eboardでは、**① 動画を見てから問題を解く**、**② 問題から解いて分からない時に動画を見る** 2つの流れで学習を進めることができます。

A 動画を見る。

B 問題を解く。

① ②

データから 支援する。

先生・支援者アカウントからは生徒個別のデータだけでなく、クラスの平均など、クラス全体のデータを利用できます。

中学英語 正答率 進捗率 確認テスト

	アル	I am	This	日	一般	語	人	三	命	健	can
フレ	is	is	時	類	類	名	表	理	文	文	〜
ペッ	is	is	類	名	名	詞	す	の	気	〜	得
ト	is	is	名	詞	動	代	こと	さ	〜	〜	得
	is	is	名	詞	動	代	こと	さ	〜	〜	得
	is	is	名	詞	動	代	こと	さ	〜	〜	得
	is	is	名	詞	動	代	こと	さ	〜	〜	得
demos3	85	85	85	87							
demos2	70	85	80	85	90	30	35	90	0	67	
demos1	67	95	90	80	85	94	80	100	85	100	100
	75	40	95	90	100	95	55	95	100	100	95
	86	62	90		100				91	60	
	100	95	40		100				40	35	
demos25					100						
demos24					80						
demos23					92						
demos22					100						
demos21					100						

個別のデータを、個別支援に。
全体のデータを、授業改善に。

- ・正答率、全問題の回答状況
- ・まちがえた問題、単元内の正答率
- ・ふせんをつけた問題 など